

四倉新報

日三回發行
每月 十日 廿五日
編輯兼 小林 庫二
發行所 福島縣石城郡四倉町
中町四十一番地
電話 四倉新報社
印刷所 福島縣石城郡平町
町三十一番地
印刷部 〇活〇所
本紙定價 一月十錢
月貳拾錢 年二圓

労働者自ら

品性の向上を計れ

最近我が國の労働運動が、一般労働者が参政の非常なる發達を遂げ、全國權利を確保し政治的の一大工業地帯には、悉く労働飛躍する場合に於て、大い團體の成立を見、労働運動に自ら品性の陶冶を計り、の統一の又は組織的に活動しつゝある状態にして、一、の信頼と尊敬とを求むるに、部左傾的分子を除くの外、務めなければならぬ。眞面目に労働者自ら共存共榮の實を擧げ、其補助の美風を滋養しつゝあるは、海に我國産業界の進歩發展の爲め慶賀に堪へざるべからざる。

四倉電気會社

第六十七期營業成績

重役會十一月總會廿六日
現今に於ける財界不況にも重役會は本社樓上に於て來何の波動も受けず四倉電気は十二月舉行され株主總會株式會社第六十七期の營業は廿六日である。振は實に驚異する程の好成績を示してゐる。尙新妻社長は公益事業たるの使命を全うすると共に地團努力の結晶として先期より有るが故同社の基礎益々鞏りも約五千圓の増収を見れ固の度を増す事は地方産業が配當は先期通り一割二發達の爲祝福すべきである分の見込である。

電気泥棒告訴

大野村字王薬寺大和田繁次として取調中である。即ち四倉電気會社の需用者同繁次郎は大正十五年六月であるが十燭契約の處百燭にも五十燭光を點火盗用し燈を點火盗用し本日告訴あるを同社社員の需用家検査四倉警察署に於て窃盜罪查の際発見れたる事あり

たるも會社では本人の名譽尙盜電せる計りて無く社員を尊重し將來を戒め穩便に二名に對し一家族して暴行取計らわれたる者なるも復を加へ遂に會社より告訴さす本月九日午後九時頃社員れるに至つたが連續的盜電が需用家検査に出張せる處の犯跡が充分にあるから極白燭光を點火盜電せる者で刑に處するべからう。

伊藤本縣知事視察

十三日より濱通り

伊藤知事は十三日午前九時に決定せり四倉町海氣館に十六分下り列車にて岩沼經十五日一泊午後六時より濱由中村町を振出し六日間の大なる歡迎會を官民合同に豫定で濱三郡の視察を爲すて舉行の筈

公設四倉繭市場

來る十六日開初

有限責任石城郡販賣利用組合の公設四倉繭市場も例年の通り來る十六日より取引を開初し一般市場利用者の爲めに安心と便利を與ふるを春蠶繭の取引期も愈々切迫したが毎年の苦い経験で一般生産者の熟知せる通り從來の仲買取引には種々弊害が伴うのであるから此際來る十二月より愈々農桑繁一般生産は公設市場を利用忙の爲め四年以上の生徒とする事が賢明の策と思ふ。休業せしめらる。

四倉小學校の農桑休暇

四倉尋常高等小學校にては從來の仲買取引には種々弊害が伴うのであるから此際來る十二月より愈々農桑繁一般生産は公設市場を利用忙の爲め四年以上の生徒とする事が賢明の策と思ふ。休業せしめらる。

益々健實味を加へ

全國的に活躍する

磐城セメント株式會社

資本總額壹千七百萬圓の磐城セメント株式會社は堅實に慶賀の至りあるは勿なる漸進的營業方針と優秀論なるが同社の磐城工業所製品の理想と其販路の擴充處在地たる四倉町及び大野せる事に依り財界不況の波州大浦村の財界に蒙る余慶斯業界に萬丈氣勢を示めし文化の向上建築工事の進歩

格であるとし其不信任の聲が町民一般の高調されて居る。町政刷新を斷行せむとする意味に於て多大なる犠牲を拂へ有給町長を招聘せるも所として可ならざる無きは同社の前途は益々盛況を示す港工場年産三十萬樽、深川である。同社四倉工場の年産百萬樽實に氏の性格にして又本領の感がある杉原町長就任以來の足跡を見るに特記すべき事實は皆無で又將來に於て極力生産に従事する質素を旨とせる性來の熱誠も尚は需要に忙殺さるゝ狀と懇切なる肺腑を披瀝して來る杉原氏は俸給取らむ

技術優秀にて好評の

杉本齒科醫院

四倉町仲町坂本齒科醫院は的に好評を呈してゐる某醫院院長本道明氏は技術優秀師の最も親密の關係を有するにて定評あり斯界の大家とる熊田某氏も最近一家を舉げて有識階級の患者に知られて杉本氏治療を受けたるれ益々發展し來れるが現在實例を見るに附けても幾何の新婦人を向ひてより層一に坂本齒科醫院が好評を呈層其内容を改善し患者本位しつゝあるか推察できる努力されつゝある爲め一般のである。

全く町民の信望を

失し無い杉原町長

杉原四倉町長は前身郡書記品讀に價するものがあるがために、一事務員としては町理事者としては全く無資の噂である。